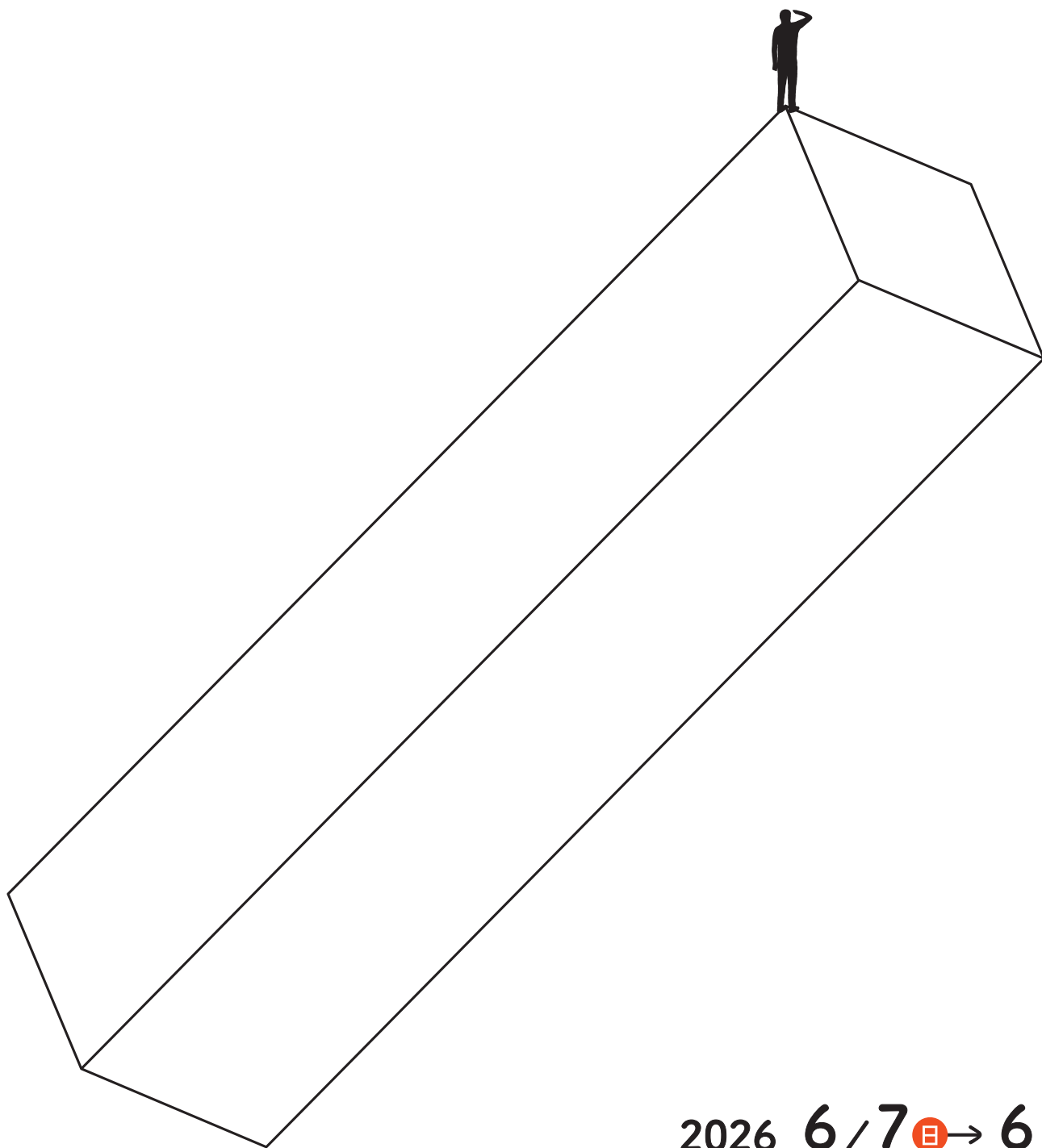


Environmental Design

学術研究アーカイブからみた1985年以降の環境デザイン

デザインの
見晴らし台



2026 6/7日 → 6/21日

京都美術工芸大学 鴨川七条ギャラリー

京都市東山区川端通七条上ル 入場無料

開館時間 平日 10:00-18:00、土日祝 10:00-17:00

※入館は閉館時間の30分前まで

主催：日本デザイン学会環境デザイン部会

Environmental Design

デザインの見晴らし台

学術研究アーカイブからみた1985年以降の環境デザイン

世界的な不況が回復に転じつつあった1983年、日本デザイン学会の研究部会として「環境デザイン部会」が発足しました。それはとりわけ国内において、社会の構造的変化にあって人間を取り巻く環境を包括的に理解したいという動きと同調していました。それからの40年間、部会に所属する研究者やデザイナーたちは、情報インフラや都市再開発の進展、あるいはバブル崩壊、震災、COVID-19、少子高齢化といった課題に相対しつつ、それぞれの専門を深化させ、時に他領域と横断させながら、これからの生活環境のありようを模索し続けてきました。

本展では、1985年から刊行され100号を迎えた環境デザイン部会機関誌『EDplace』のアーカイブから、時代ごとに抽出した100のキーワードを中心に、日本における環境デザインの変遷を検証します。またアーカイブ展示やイベントを通じて、来場者の皆様とともに「これから」の環境デザインについて考える機会を提供いたします。



主な展示内容

- ・機関誌『EDplace』を通して見る1985年以降の国内環境デザインならびに研究活動のあゆみを記した年表
- ・掲載記事から抽出した環境デザインの年代ごとの傾向分析ならびに100のキーワード解説
- ・掲載記事のテキストマイニングによる研究活動の年代ごとの傾向分析
- ・環境デザインの研究実践を推進した部会員による映像インタビュー
- ・『EDplace』現物資料およびWEBアーカイブ(デモ版)の展示



会期中のイベント

イベントへの参加は
予約不要・無料です。
ぜひご参加ください。

6/7 (日) 14:00~ 開催挨拶

森山貴之 / 横浜美術大学、部会主席
竹脇出 / 京都美術工芸大学 学長

14:30~ 「環境デザインは誰のもの？」—産業・大学・行政が織りなす公共性—

オープニングトーク 藤本英子 / 京都市立芸術大学 名誉教授、
一般社団法人 日本景観文化研究機構 代表理事
オンライン配信あり：右 QR コードから申し込みください。URL を送付します。



6/9, 16 (火) 15:00~ 在廊 (会場アテンド) 山内貴博 / 京都美術工芸大学 建築学部 教授

6/21 (日) 10:30~ 「京都・清水寺の景観分析と(逢原山および)円通寺の借景式庭園との関連性」

—なぜ1000年以上清水寺は人々に愛されて来たか?—
レクチャー 中嶋猛夫 / 女子美術大学 名誉教授、中嶋環境設計主宰

オンライン配信あり：右 QR コードから申し込みください。URL を送付します。
レクチャー後、清水寺へフィールドワークします。フィールドワークは事前予約制 (先着15名)



15:00~ 「美の秘密と環境デザイン」

クローズングトーク 中井川正道 / 京都美術工芸大学 芸術学部デザイン・工芸学科 学部長
オンライン配信あり：右 QR コードから申し込みください。URL を送付します。



開催期間・場所

2026年6月7日(日) → 6月21日(日)

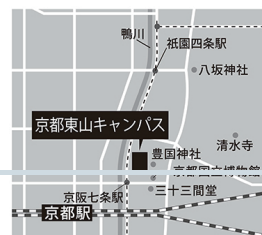
入場無料

京都美術工芸大学 鴨川七条ギャラリー

京都市東山区川端通七条上ル

開館時間 平日 10:00-18:00、土日祝 10:00-17:00

※入館は閉館時間の30分前まで



主催：一般社団法人 日本デザイン学会 環境デザイン部会

協賛：株式会社 GK 京都 有限会社 小林製作所 日軽エンジニアリング 株式会社 オンウェー 株式会社 ダイナコムウェア株式会社

後援：一般社団法人 日本デザイン学会 有限会社 画箋堂 公益社団法人 日本インダストリアルデザイン協会 日本展示学会 日本デザインコンサルタント協会

環の会 長谷高史デザイン事務所 京都美術工芸大学

協力：特定非営利活動法人 防災デザイン研究会 (ADD) 京都・大学ミュージアム連携